



【エントランスホールアート】

華やか毎日を演出するアートギャラリー。日常にアートを感じる豊かな空間のデザインを引き立てる「BLOOM 照明」のみずみずしい光は、植栽に合わせたエントランスにさまざまな表情を与える。また、四季の彩りが変化するガーデンが皆さまをお迎えます。



【古門圭一郎氏】

現代のマテリアルをアナログ的な手法で巧みに操った、〈スーパーラウンジアート〉で高い評価を受ける気鋭のアーティスト。



【林崎暢亮氏】

光・映像などを中心とした空間・環境演出デザインを手掛ける。(株)トランスデザイン代表取締役。(社)照明学会正会員。照明監修を手掛けた「AUSPICE 水道橋」が2009年グッドデザイン賞を受賞。



【児玉絵実氏】

切り花や造園、観葉植物、生産とあらゆる角度から植物に携わる経験を経て、現在室内から外構までグリーンに関する幅広いプラン、デザインを担当。

